

成人期発達障害支援ネットワーク研修会 開催要項

1 趣旨

令和4年の厚労省の調査によると、20歳未満で発達障害と診断された人が約38万人、20歳以上で発達障害と診断された人は約47.9万人にのぼります。発達障害は生まれつきの特性であり、大人になってから突然発症するものではありません。しかし、子どもの頃には目立たなかった特性が、大人になってから進学や就職などで環境が変化し、自身の責任や果たすべき役割が増え、他人との関わりも必要となってくる中で表面化し、「生きづらさ」として自覚したり、周囲の人から指摘されたりすることがあります。

この研修では、大人の発達障害について学び、生きづらさを軽減するための支援や接し方を考えるとともに、関係機関がそれぞれの役割を認識し、情報共有と相互連携によるネットワークを形成するための契機となることを目的とします。

2 主催

宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」

3 日時

令和7年12月10日（水） 午後2時00分から午後5時00分まで

4 開催形式

オンライン会議システム（Zoom 使用）

5 内容

別紙プログラムのとおり

6 対象及び定員

宮城県内において、18歳以上の発達障害特性により生きづらさを抱える方の支援や雇用等に携わる方（50名程度）

7 参加費

無料

8 受講申込

下記の申込みフォームより、12月4日（木）正午までにお申込みください。

<https://forms.gle/YAKq6uXLP7jLjpYs5>

※お申込み後、3日以内（祝日を除く）に連絡がない場合は受講決定となります。

受講決定者には、12月9日（火）正午までに、「受講に関するご案内」のメールをお送りします。



9 申込み・受講に際しての留意点

(1) 可能な限り、受講者1名につき1台の端末（カメラ・マイク付き）をご用意ください。やむを得ず、1台の端末で複数名が受講する場合は、事前にご相談ください。

(2) 研修会当日までに、各自 Zoom アプリのアップデートやカメラ、マイクの動作確認を行ってください。また、受講環境に合わせてヘッドセットやマイク付きイヤホン等を使用し、雑音やハウリング等の音声トラブル防止にご協力ください。

※支援中の会話や電話対応の声が入り込む事例が多くなっています。受講環境には十分ご注意ください。

10 問合わせ

宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」

仙台市泉区南中山5丁目2-1

電話：022-376-5306 e-mail：m-ekubo@abelia.ocn.ne.jp

成人期発達障害支援ネットワーク研修会 プログラム

時 間	プログラム
	接続開始
14:00～	開会・オリエンテーション
14:05～15:10	<第1部>講義 「大人の発達障害～理解と対応～」 講師:宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」 心理相談員 松崎 泰 氏
15:10～15:20	<第2部>動画視聴 「当事者の声～発達障害当事者交流会の開催を通じて～」
15:20～15:30	休憩
15:30～16:00	<第3部>話題提供 「発達特性により生きづらさを抱える方への相談支援から」 一般社団法人みやぎスクエアサポート 発達障害者地域支援マネジャー 長谷川 朋 氏 (宮城県障害児等療育支援事業・発達障害者地域支援マネジャー配置事業受託者)
16:00～16:50	<第4部>意見・情報交換 「発達特性により生きづらさを抱える方へのサポート」
16:50～17:00	事務連絡・閉会